

北斗通信

エバーオンワード(限りなき前進)

藤岡市立北中学校校長室通信

平成22年7月20日(火)

NO23(通算85)



明日から夏休み

勝負の期間!

家庭での強い指導を

明日から長い夏休みに入ります。そこで

家族の方々をお願いします。

夏休みの過ごし方で、子どもたちは大きく変わります。この期間は、良くも悪くも自主的に生活することができます。目的を持って過ごすか、無目的に過ごすかで、自分の将来を決めかねない重要な期間なのです。しかし、頭では分かっている、行動が伴わないのがこの時期の子どもです。



宿題のこと、友人関係のこと、遊びのこと、部活動のことなど、学校でも十分指導はいたしますが、ご家庭でも指導くださるようお願いいたします。また、親として子に対する思いや、人としての生き方など、子どもに話してあげてください。

充実した夏休みが送れますように、そして笑顔で2学期が迎えられるように、よろしくをお願いします。

耐震工事始まる

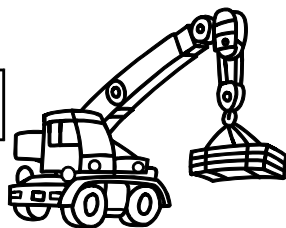
安全第一をお願いします

いよいよ南校舎の耐震工事がはじまります。

大変ご不便をおかけしますが、よろしくをお願いします。工事関係者には、生徒たちに対する「安全第一」をお願いしました。

工期は、23年6月までを予定しています。夏休み期間中に、1階の一部と2階(3年生教室)の改修、その後3階、4階と進めていきます。その間、1、2年生の教室は、北校舎へと移動になります。

1週間に一度、工事関係者、学校、市教委が会議を持ち、スムーズに、安全に工事が進行するよう考えます。特に大きな騒音が出る工事や大型のクレーン車等の出入りは、休日を当てる



予定です。また、試験期間中などは、騒音の出ない工事や中止などの対応をとりたいと思います。また、三者面談などにおきましても、会場の教室を変更することもありますので、ご注意ください。



練習は 体も心も鍛える 市民ランナーの話

先日、「アジアのこどもたちに学校を贈ろう!」の運動を展開しているボランティアセンター「ウィズ」の吉野さんと話す機会がありました。吉野さんは十年ほど前から健康維持のためにマラソンを始め、毎朝、奥様と二人で走っているそうです。

群馬県民マラソンを始め、各種のマラソン大会に出場しています。還暦の記念に二人で、ホノルルマラソンにも出場したそうです。最近では、6月に北海道のサロマ湖畔を走る大会に出場、大会当日が、記録的な猛暑で大変だったと話していました。失礼な言い方かもしれませんが、マラソンの話をしているときの吉野さんは、青年のように若々しく、目が輝いていました。

そして、「試合前、練習が満足にできたときは体もでき、心も強くなる。反対に都合で、練習になかなか取り組めなかったときは、体もできあがらないし、心もなんか不安で、途中で棄権するかもしれないなんて思ってしまう。このことは私たちが生活していくうえで、すべてのことに通じていると思う。」という話をしてくれました。



全く同感です。よく「練習は裏切らない」という言葉を聞きます。吉野さんの話を聞いて、まさにこのことだと思いました。おそらく、今日持って帰った「通知票」の所見欄には、「この夏休み、勉強も、部活も全力で」といったことが記述されていると思います。体を鍛え、心を鍛え、頭を鍛えて夏休みを過ごし、自信を持って2学期を迎えてほしいと思います。

おそらく、今日持って帰った「通知票」の所見欄には、「この夏休み、勉強も、部活も全力で」といったことが記述されていると思います。体を鍛え、心を鍛え、頭を鍛えて夏休みを過ごし、自信を持って2学期を迎えてほしいと思います。

おそらく、今日持って帰った「通知票」の所見欄には、「この夏休み、勉強も、部活も全力で」といったことが記述されていると思います。体を鍛え、心を鍛え、頭を鍛えて夏休みを過ごし、自信を持って2学期を迎えてほしいと思います。

